

ウオダス 漁海況速報 No.1454

発行日 平成 17 年 12 月 12 日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

12月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○津軽暖流域の水温は高め
 (開運丸による太平洋沖合定線観測結果)
 ○対馬暖流の流勢は平年並み
 (東奥丸による日本海沿岸定線観測結果)

小泊 (12月6~10日)

ウスメバル	一本釣	81隻	1,204kg
スルメイカ	一本釣	1隻	45kg
マグロ	延縄	1隻	36kg
ブリ	一本釣	1隻	4kg
マダラ	刺網	8隻	8,699kg

下前 (11月16日~12月10日)
 (取りまとめ中)

鰺ヶ沢 (12月1~5日) 追加分

ハタハタ	底曳網	1隻	124kg
タイ	底建網	30隻	325kg
(392 kg)	底曳網	1隻	67kg
ワラサ	底建網	5隻	11kg
フクラゲ	底建網	9隻	30kg
ヤリイカ	底建網	2隻	3kg
(41 kg)	底曳網	1隻	38kg
スルメイカ	底曳網	1隻	35kg
マアジ	底建網	12隻	275kg
サバ	底建網	3隻	16kg

(12月6~10日)

ハタハタ	底曳網	7隻	5,468kg
(5,868kg)	底建網	6隻	122kg
	建網	20隻	187kg
	刺網	10隻	91kg
タイ	底建網	32隻	359kg
(390 kg)	建網	2隻	24kg
	刺網	1隻	7kg
ワラサ	底建網	6隻	14kg
フクラゲ	底建網	5隻	4kg
(7 kg)	建網	1隻	3kg
ヤリイカ	底建網	2隻	3kg
(85 kg)	底曳網	2隻	80kg
	建網	1隻	2kg
スルメイカ	底曳網	6隻	1,337kg
マアジ	底建網	5隻	188kg
(229 kg)	建網	2隻	42kg
サケ	建網	1隻	3kg
アブラツノザメ	底曳網	4隻	819kg

大戸瀬 (12月6~10日)

タイ	定置網	21隻	43kg
(3,357kg)	底建網	182隻	3,314kg
ブリ	定置網	14隻	81kg
(338 kg)	底建網	45隻	258kg
ヤリイカ	底建網	7隻	5kg
(41 kg)	底建網	68隻	36kg
サバ	定置網	2隻	1kg
(730 kg)	底建網	22隻	729kg
サケ	定置網	55隻	6,453kg
(6,510kg)	底建網	5隻	57kg
サクラマス	定置網	1隻	2kg

深浦 (12月6~10日)

ハタハタ	底曳網	12隻	5,061kg
サケ	定置網	3隻	339kg
フクラギ	定置網	3隻	649kg
マグロ	定置網	8隻	1,075kg
マダラ	底曳網	6隻	2,296kg

沢辺 (12月6~10日)

ハタハタ	定置網	3隻	37kg
(293 kg)	刺網	24隻	256kg
タイ	底建網	4隻	8kg

三厩 (12月6~10日)
 (取りまとめ中)

平舘 (12月1~10日)
 (取りまとめ中)

佐井 (12月1~5日)

ヤリイカ	定置網	9隻	87kg
(99kg)	底建網	3隻	12kg
サケ	定置網	18隻	8,599kg
(9,804kg)	底建網	9隻	1,205kg
スルメイカ	定置網	1隻	5kg
(165kg)	一本釣	1隻	160kg

(12月6~10日)

ヤリイカ	定置網	12隻	83kg
(92kg)	底建網	4隻	9kg
サケ	定置網	10隻	809kg
(919kg)	底建網	2隻	110kg
スルメイカ	定置網	4隻	1,420kg
(1,595kg)	底建網	1隻	20kg
	一本釣	3隻	155kg
アブラツノザメ	刺網	1隻	29kg

八戸 (12月6~10日)

スルメイカ	一本釣	81隻	61,430kg
サケ	他定置網	34隻	41,039kg

大畑 (12月1~10日)
 (取りまとめ中)

尻労 (12月6~10日)
 (取りまとめ中)

白糠 (11月21日~12月10日)
 (取りまとめ中)

主要魚種の動き

○ハタハタ (全漁法・12月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (9月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	5867.8	4732%	5,992kg	4%
深浦	5,061kg	-	5,169kg	21%
沢辺	293kg	-	293kg	2%

○クロマグロ (全漁法・12月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (5月~)	去年同期比
小泊	36kg	-	57,213kg	73%
深浦	1,075kg	-	84,914kg	340%

○タイ (全漁法・12月6~10日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (4月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	390kg	6094%	10,253kg	55%
大戸瀬	3,357kg	221%	20,464kg	84%

○ブリ (全漁法・12月1~5日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (5月~)	去年同期比
鰺ヶ沢	21kg	51%	5,743kg	275%
大戸瀬	338kg	105%	29,995kg	453%
深浦	649kg	801%	456,387kg	347%

サケ沿岸漁獲量及び来遊尾数 【11月中旬まで】

海域区分	累積沿岸漁獲量			累積漁獲尾数		
	今年	前年同期	前年同期比	海	域	河川
太平洋	2031 t	3796 t	53.5%	599,717	160,074	759,791
津軽海峡	913 t	1131 t	80.7%	285,438	905	286,343
陸奥湾	40 t	40 t	98.8%	9,102	17,045	26,147
日本海	396 t	571 t	69.3%	124,763	9,250	134,013
合計	3379 t	5538 t	61.0%	1,019,020	187,274	1,206,294

◎トピックス

10月に尻労沖の定置網に全長約 54 cm のイセゴイが入網しました。その写真が特徴は、背鰭の後ろに長い軟条があります。主な分布は、インド洋、太平洋の暖海で、幼魚は汽水域、淡水域に入ることがあります。北日本の太平洋側では、平成 15 年に岩手県内で採捕されています。



沿岸各地の水温

日本海 12℃台
陸奥湾 10～13℃台

今期は多くの地域で降温し、平均前回差は-0.6でした。昨年と比べると日本海側で-1.4度、津軽海峡で-0.5度、陸奥湾で-0.7度、太平洋側で-0.4度となっています。平均昨年差は-0.6度です。平年と比べると日本海がかなり高め、他の海域が平年並みとなり、平均平年差は+0.3度でした。

(12月6日～10日)
津軽海峡 11～13℃台
太平洋 8～12℃台

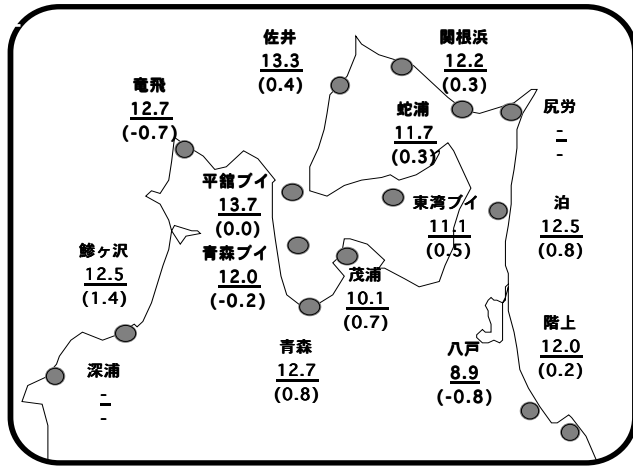


図 定地水温 (12月6～10日) 平均值 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	12.5	+1.4	-1.4	-0.4
竜飛	12.7	-0.7	-1.0	-0.7
佐井	13.3	+0.4	-0.3	-0.5
青森	12.7	+0.8	-0.5	+0.2
蛇浦	11.7	+0.3	+0.1	+0.0
関根浜	12.2	+0.3	-0.8	-0.8
尻屋	-	-	-	-
泊	12.5	+0.8	+0.3	-0.4
八戸	8.9	-0.8	-0.3	-1.8
階上	12.0	+0.2	-1.0	-0.6
茂浦	10.1	+0.7	-0.5	-0.6
平館ブイ	13.7	+0.0	-0.4	-0.7
青森ブイ	12.0	-0.2	-0.7	-1.0
東湾ブイ	11.1	+0.5	-1.1	-0.1
平均	12.0	+0.3	-0.6	-0.6

太平洋の海況 (12月8～11日)

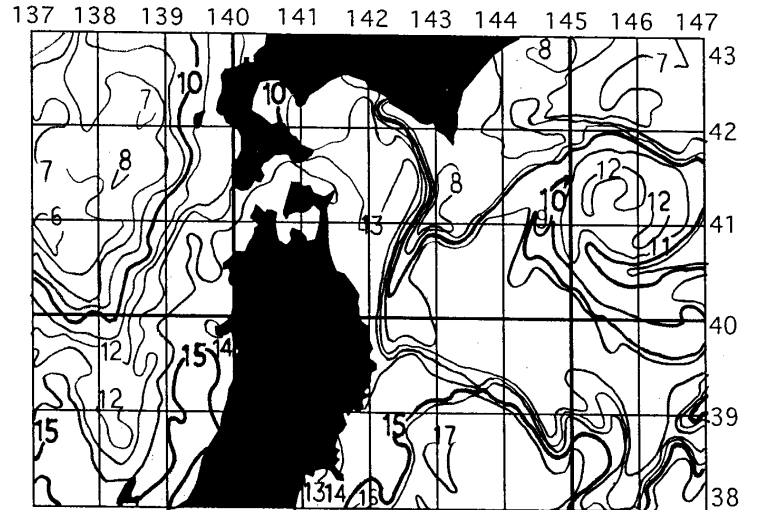
概況；沿岸水温は15℃台

- 太平洋沿岸域の表面水温 13～14℃台で、前回より1度ほど低い水温となっています。昨年同期と比較すると1度高い水温となっています。
- 津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 13℃等温線でみると東経142度40分付近までで、張り出しは前回より弱くなっています。
- 親潮系冷水の南下 13℃等温線でみると北緯38度40分付近までで、張り出しは前回より強くなっています。

日本海の海況 (12月8～11日)

概況；沿岸水温は14℃台。

- 日本海沿岸域の表面水温 14℃台で、前回より1～2度低い水温となっています。昨年同期とわずかに低い水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第73号 12月12日

◎試験船情報

- 試験船開運丸は先週、太平洋沖合定線観測を行いました。海洋観測の結果は右表のとおりで、津軽暖流域の最高水温は、各層ともやや高めとなっていました。尻屋崎東方への津軽暖流の張り出しはやや弱めでした。
- 試験船東奥丸は12月6日から12月7日に、日本海沿岸定線観測を行いました。その結果は右の表のとおりです。対馬暖流域の最高水温は表面、50m、100m層とも平年並みとなっていました。対馬暖流流幅は、舳作崎線がやや広め、十三沖線が平年並みとなり、水塊深度がやや深め、北上流量が平年並みとなりました。対馬暖流の勢力としては、平年並みとなりました。
- 試験船青鵬丸は今週、日本海において計量魚探・高層魚礁調査を行う予定です。

津軽暖流流勢指標

		12月1日～2日、7日～9日；開運丸							
		2000	2001	2002	2003	2004	2005	平年差	平年比
各層最高	0m	12.9	14.2	13.9	14.6	13.6	14.1	+0.8	+99
水温	50m	12.70	14.88	13.82	14.94	13.84	14.39	+0.91	+91
(°C)	100m	12.61	14.90	13.83	14.82	13.84	14.35	+0.96	+91
水塊深度 (m)		281	192.8	260.9	261.3	278.34	240.67	-12	-51
張り出し位置		142° 45.9'	142° 50.8'	142° 00.0'	143° 01.4'	143° 33.1'	142° 48.7'	-0° 00.43'	-84

対馬暖流流勢指標

		12月6日～7日；東奥丸						
		2001	2002	2003	2004	2005	平年差	平年比
各層最高	0m	14.9	14.8	16.6	16.2	14.6	-0.4	-38
水温	50m	15.83	15.23	16.70	16.21	15.35	-0.15	-15
(°C)	100m	15.74	15.14	14.54	15.98	15.16	+0.27	+27
流幅	舳作線	28.9	69<	44.9	69<	61.8	+0.7	+70
(マイル)	十三線	41.4	75.6	53.3	90<	60.9	-0.1	-5
水塊深度 (m)		177	216	157	238	222	+0.6	+64
北上流量		2.71	3.17	2.08	1.56	2.87	-0.30	-30

県内の状況(11月22日～12月9日)

海域	入網状況
日本海 12/4～12/9	定置網・小型定置網が大量入網 (傘径100cm以上) 底建網が最多で200～300個体/統 (傘径30～100cm) 底曳網で700～800個体
津軽海峡 12/2～12/6	小型定置網・底建網が大量入網 (傘径20～200cm) 底建網が大量入網 (傘径30～200cm)
陸奥湾 12/2～12/4	小型定置網が1000～2000個体/統 (傘径100～150cm)
太平洋 11/28～12/4	小型定置網が500～3000個体/統 (傘径20～120cm以上) 刺網合計が68～105個体 (傘径20～120cm以上)

◎大型クラゲ情報

12月12日現在の県内の大型クラゲの確認状況は右表のとおりです。他県の状況は、(独)水産総合研究センター 日本海区水産研究所のホームページ (<http://www.jsnf.affrc.go.jp>) をご覧下さい。

◎マダラ標識放流

11月28日、津軽海峡東口で延縄によるマダラ標識放流を行いました。標識は黄色の円形ディスクで、青TT00～200の刻印されています。標識魚を再捕された方は、最寄りの水産関係機関へご連絡下さい。